

今、春が来て君は綺麗になった。去年よりずっと綺麗になった...

愛され続けたあの唄が、物語となって還ってきた。

大林宣彦監督作品

# なごり雪

Nagori Yuki

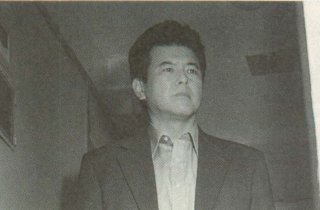
伊勢正三[詩・曲・唄]より

三浦友和 須藤温子<sup>新人</sup> 宝生舞 ベンガル  
細山田隆人 反田孝幸 長澤まさみ 津島恵子<sup>特別出演</sup> 左時枝

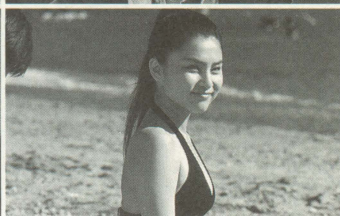
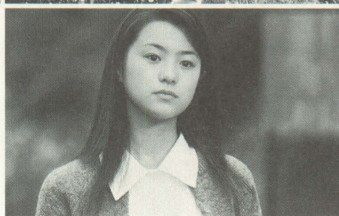
生き惑う季節にいるあなたに  
二十八年前のあの唄は、今、何を語り掛けるのか。

製作:大林恭子/工藤秀明/山本洋 脚本:南柱根/大林宣彦 音楽:學草太郎/山下康介 編曲・指揮/伊勢正三 [なごり雪] 詩・曲・唄

製作:ピー・エス・シー/TOSエンタープライズ/大映 配給:大映制作協力:大分県/臼杵市 撮影協力:臼杵市/臼杵商工会議所/竹田市/宇目町/野津町  
協賛:臼杵運送/うすき製菓/久家本店/JR九州/東光リミ-/日本航空大分支店/東九州石油/フジジン醤油/フンドーキン醤油/洋服の青山(50音順)



この春“事件”となったあの注目作が、遂に全国公開されます。



4月に大分県で先行公開されるや、劇場にお客様が殺到。観客動員10,000人突破をわずか6日間で達成。これが県内最短記録になり、映画『なごり雪』の大ヒットは、急速に映画界の噂的になった。更には、強豪作品がひしめくGW興行でも快調に成績を伸ばし、映画の舞台となった臼杵市では市民の3人にひとりが劇場で鑑賞。また、映画のロケ地を巡る観光客が早くも臼杵を訪れているなど、次々と記録される事実裏づけされ、日本映画の新しい成功事例として、大きな注目を浴びることとなる。その映画『なごり雪』が、この秋、遂に全国公開される。今なお歌い継がれている名曲「なごり雪」(伊勢正三 詩・曲・唄)をモチーフに、50歳の主人公が過去に残してきた甘く苦しい想いを、大林宣彦監督が抒情豊かに歌い上げる。そこに映し出される、失われつつある凜とした日本の美しさに、思わずはっとさせられることだろう。

【解説】

尾道から臼杵へ。新世紀大林映画のスタートである。大分県臼杵市は古い小さな美しい町。しかしよくある落ちこぼれの抒情の町ではない。日本の高度経済成長期にセメント工場の企業誘致を市民運動で阻止し、開発という名の破壊から古里の緑を守った人びとが暮す町だ。

表題となった『なごり雪』は、今から二十八年の昔、臼杵市の隣町津久見を古里とする伊勢正三によって、その津久見駅のホームを舞台に作られた唄だ。あれから二十八年。この映画はその日本の時の流れを大林映画特有の抒情の中に振り返り、古里の痛みと自恃を一つの恋心に託して語ろうとする。臼杵の町を持つ暮らしの思想が大林映画の願う所とその思いを一つにした結果、大林映画に過去の抒情を超えたある明晰さを生み得たのではないか。更に伊勢も主演の三浦友和もベンガルも現在五十歳。この二十八年、日本という国は一体どのような青春を物語って来たのかを今問う事は、何かしらの意味を持つものではないだろうか。

《転校生》の尾道の初心に戻るとの大林恭子プロデューサー企画製作作品。大分のプロダクションTOS.E.Pがパートナーとなり、大映が配給を兼ねて製作に参加した。二〇〇二年度大林宣彦監督作品。

【物語】

一人ぼっちで自殺願望と戯れながら、五十歳を迎えようとしている男、梶村祐作を、二十八年ぶりに古里へと呼び寄せるかつての友、水田健一郎、この物語はそこから始まる。

「妻が、……雪子が死にかけている。……祐作、帰って来てくれないか、臼杵に」。

二十八年ぶりに古里に戻った祐作が見たものは、全身に包帯を巻かれ、やがて訪れる死を静かに待つ、かつての親友の妻、雪子の姿だった。いつも自分を恋していた雪子。その気持ちを知りながら深く傷つけた自分。いつも雪子を恋していた水田。そしてまた東京の大学へ向う自分をホームで見送り、春にはきっと帰って来て、とせがんだ雪子。約束を守らなかった自分。雪子は俺が守ると言った水田の姿。自分達はこの二十八年間、何を得て、何を失ったのか。「なごり雪」の切なくも美しい旋律に乗って、日本の古里の中、物語はやがてクライマックスへと向う。

2002年/111分/ヨーロッパビスタサイズ/ステレオ

出演：日高真弓/田中幸太郎/斎藤梨沙 小野恒芳/大谷孝子/広瀬大亮/山本佳奈/山本梨香/赤嶺徳幸/荒瀬真子/峰岸マツク/東明里/安東衣子/前田麻子/小形雄二/臼杵市のひとびと  
 プロデューサー：大林恭子/山崎輝道/福田勝 撮影：加藤雄大 美術：竹内公一 照明：西表灯光 録音：内田誠 ヘア・メイク：岡野千江子 衣裳：千代田圭介 装飾：河合良昭 小道具：小田正志  
 記録：呉美保 編集：大林宣彦/内田純子 ネガ編集：幸地甫之 監音：山本逸美 音響効果：佐々木英史 持道具：立花芳理 劇用写真：中西哲也 釣具提供：小野聖 特機：中川貞利 B班撮影：谷川平  
 CG制作：大屋哲男 オプチャクル：関口正晴 タイミング：小椋俊一シンクロリレコ：木村勝巳 レコーディングエンジニア：高橋令林 音楽プロデューサー：加藤明代  
 助監督：南柱根 制作担当：若山直樹 ステール：谷口和生/安部浩利 イメージデザイン：相馬宏充 メイキングクルー：吉川孝博/野上裕司/大林干菜英  
 製作：ピー・エス・シー/TOSエンタープライズ/大映 配給：大映 制作協力：大分県/臼杵市 撮影協力：臼杵市/臼杵商工会議所/竹田市/宇目町/野津町  
 協賛：臼杵運送/うすき製菓 装飾：浜村美術 照明機材：日本照明 衣裳：東宝コスチューム レコーディングスタジオ：バラダイススタジオ/クレセントスタジオ  
 撮影機材：シネオカメラ フィルム：報快産業 装飾：浜村美術 照明機材：日本照明 衣裳：東宝コスチューム レコーディングスタジオ：バラダイススタジオ/クレセントスタジオ  
 編集室：PSC 録音所：映広 現像所：イマジカ 特殊機材：宗特機 タイトル：マリンポスト

美術協力：匠田硝子塗料店/現代建設/比川ガーデン/河野建設店/CREE 衣裳協力：織田デザイン専門学校/学生服コード服装/原宿シカゴ神宮前店/原宿PARISIEN/ブローニュの森/VINTAGEKING  
 撮影協力：日杵製菓/臼杵石仏/小手川酒造/小手川商店/富士基商事/コスモス病院/多福寺/釘宮家/福福/大分県立大分雄城台高等学校/黒島荘/喜楽庵/和久家/阪本家/Bit works/青野日笠堂/  
 JAフーズおいた/スポーツキムラ/レイメイ/レンタルのニッケン/九電工/キデンリース/オートレンタカー/九州電力/ホテルニューうすき  
 監音助手：山内健嗣/山本透/近藤信子 撮影助手：沖島史/山田康介/神田新/鈴木一/南秋寿 美術助手：内田哲也/山形哲也/大久保正通 照明助手：里館純康/関口貴/小笠原真志/西村昌幸/村上不比等  
 録音助手：永井勝宏/治田敏秀 ネガ編集協力：中濱智生 ヘア・メイク助手：黒木貴子 特機助手：林島平 監督助手：中田裕亮/清水栄理子 制作主任：小野山哲史 制作進行：高橋康進/井上洋一郎 制作機：武井文久  
 制作デスク：前田麻子/大林干菜英/藤本美穂子 制作車輛：木谷啓博/川野是/宮本正三/山行秀俊/藤山敬啓/角山良三郎/森裕二/工藤慶一郎/宇島豊/高瀬健二部/下枝公明/鈴木康廣/横山正徳/竹尾英樹/若出道人  
 制作ケータリング：東るみこ/平井和原/西宮代子/荒倉くるみ/後藤美和

nagoriyuki.com

10月ロードショー

特別鑑賞券発売中! 一般¥1,300(当日料金:一般¥1,800/大・高生¥1,500)  
 「なごり雪」の情報は右記ホームページからもご覧頂けます。http://www.osgroup.co.jp

梅田HEPファイブ東南カド シネマ横丁  
 OS劇場 C.A.P  
 06(6311)2478

